

サタン(この世の君／この世の支配者)

Now there was a day when the sons of God came to present themselves before the LORD, and Satan came also among them (Job 1:5).

旧約聖書に登場する「サタン」

歴代誌上	21:01 サタン がイスラエルに対して立ち、イスラエルの人口を数えるようにダビデを誘った。
ヨブ記 サタン＝告発者、検察官(へ)→ヨブ記のサタンは権威ある存在で、神に敵対する悪魔ではない(神の前で人間の行動や動機を試す役割を担っている)。	1:06 ある日、 主の前に神の使いたちが (天上の神の議会に)集まり、 サタンも来た 。
	1:07 主は サタン に言われた。「 お前はどこから来た 。」「 地上 (→in the earth)を巡回して おりました 。 ほうぼうを歩きまわっていました 」と サタン は答えた。
	1:08 主は サタン に言われた。「 お前はわたしの僕ヨブ ^{※1} に気づいたか 。 地上に彼ほどの者はいまい 。 無垢な正しい人で、神を畏れ、悪を避けて生きている 。」
	1:09 サタン は答えた。「 ヨブが、利益もないのに神を敬う でしょうか。」
	1:12 主は サタン に言われた。「 それでは、彼のものを一切、お前のいいようにしてみるがよい 。 ただし彼には、手を出すな (→2:6)。」 サタン は 主のもとから出て行った 。
	2:01 またある日、主の前に神の使いたちが集まり、 サタン も来て、主の前に進み出た。
	2:02 主は サタン に言われた。「 お前はどこから来た 。」「 地上を巡回して おりました。 ほうぼうを歩きまわっていました 」と サタン は答えた。
	2:03 主は サタン に言われた。「 お前はわたしの僕ヨブに気づいたか 。 地上に彼ほどの者はいまい 。 無垢な正しい人で、神を畏れ、悪を避けて生きている 。 お前は理由もなく、わたしを唆して彼を破滅させようとしたが、彼はどこまでも無垢だ 。」
	2:04 サタン は答えた。「 皮には皮を ^{※2} 、と申します 。 まして命のためには全財産を差し出すものです 。」
	2:06 主は サタン に言われた。「 それでは、彼をお前のいいようにするがよい 。 ただし、命だけは奪うな 。」
2:07 サタン は主の前から出て行った。 サタン は ヨブに手を下し、頭のとっぺんから足の裏までひどい皮膚病にかからせた 。	
ゼカリヤ書	3:01 主は、主の御使いの前に立つ大祭司ヨシュアと、その右に立って彼を訴えようとしている サタン (→原義:告発者、敵対者)をわたしに示された。
	3:02 主の御使いは サタン に言った。「 サタン よ、主はお前を責められる。エルサレムを選ばれた主はお前を責められる。ここにあるのは火の中から取り出された燃えさしではないか。」

新約聖書に登場する「サタン」

マタイによる福音書	4:10 すると、イエスは言われた 。「 退け、サタン 。『 あなたの神である主を拝み、/ただ主に仕えよ 』(→申命記6:13) / と書いてある 。」
	12:26 サタン が サタン を追い出せば、それは内輪もめだ。そんなふうでは、どうしてその国が成り立って行くだろうか。
	16:23 イエスは振り向いてペトロに言われた。「 サタン 、引き下がれ。あなたはわたしの邪魔をする者。神のことを思わず、人間のことを思っている。」
マルコによる福音書	1:13 イエスは四十日間そこにとどまり、 サタン から誘惑を受けられた。その間、野獣と一緒におられたが、天使たちが仕えていた。
	3:23 そこで、イエスは彼ら呼び寄せて、たとえを用いて語られた。「 どうして、サタンがサタン を追い出せよう。」
	3:26 同じように、 サタン が内輪もめして争えば、立ち行かず、滅びてしまう。
	4:15 道端のものとは、こういう人たちである。そこに御言葉が蒔かれ、それを聞いても、すぐに サタン が来て、彼らに蒔かれた御言葉を奪い去る。
ルカによる福音書	8:33 イエスは振り返って、弟子たちを見ながら、ペトロを叱って言われた。「 サタン 、引き下がれ。あなたは神のことを思わず、人間のことを思っている。」
	10:18 イエスは言われた 。「 わたしは、サタンが稲妻のように天から落ちるのを見ていた 。」
	11:18 あなたたちは、わたしがベルゼブルの力で悪霊を追い出していると言うけれども、 サタン が内輪もめすれば、どうしてその国は成り立って行くだろうか。
	13:16 この女はアブラハムの娘なのに、十八年もの間 サタン に縛られていたのだ。安息日であっても、その束縛から解いてやるべきではなかったのか。」
	22:03 しかし、十二人の中の一人で、イスカリオテと呼ばれるユダの中に、 サタン が入った。
22:31 「 シモン、シモン、サタン はあなたがたを、小麦のようにふるいにかけることを神に願って聞き入れられた。」	
ヨハネによる福音書	13:27 ユダがパン切れを受け取ると、 サタン が彼の中に入った。そこでイエスは、「しようとしていることを、今すぐ、しなさい」と彼に言われた。

使徒言行録	5:03 すると、ペトロは言った。「アナニア、なぜ、あなたは サタン に心を奪われ、聖霊を欺いて、土地の代金をごまかしたのか。 26:18 それは、彼らの目を開いて、闇から光に、 サタン の支配から神に立ち帰らせ、こうして彼らがわたしへの信仰によって、罪の赦しを得、聖なる者とされた人々と共に恵みの分け前にあずかるようになるためである。』」
ローマの信徒への手紙	16:20 平和の源である神は間もなく、 サタン をあなたがたの足の下で打ち砕かれるでしょう。わたしたちの主イエスの恵みが、あなたがたと共にあるように。
コリント信徒への手紙 I	5:05 このような者を、その肉が滅ぼされるように サタン に引き渡したのです。それは主の日に彼の霊が救われるためです。 7:05 互いに相手を拒んではいけません。ただ、納得しあつたうえで、専ら祈りに時を過ごすためにしばらく別れ、また一緒になるというなら話は別です。あなたがたが自分を抑制する力がないのに乗じて、 サタン が誘惑しないともかぎらないからです。
コリント信徒への手紙 II	2:11 わたしたちがそうするのは、 サタン につけ込まれないためです。 サタン のやり口は心得ているからです。 11:14 だが、驚くには当たりません。 サタン でさえ光の天使を装うのです。 11:15 だから、 サタン に仕える者たちが、義に仕える者を装うことなど、大したことではありません。彼らは、自分たちの業に応じた最期を遂げるでしょう。 12:07 また、あの啓示された事があまりにもすばらしいからです。それで、そのために思い上がることのないようにと、わたしの身に一つのとげが与えられました。それは、思い上がらないように、わたしを痛めつけるために、 サタン から送られた使いです。
テサロニケの信徒への手紙 I	2:18 だから、そちらへ行こうと思いました。殊に、わたしパウロは一度ならず行こうとしたのですが、 サタン によって妨げられました。
テサロニケの信徒への手紙 II	2:09 不法の者は、 サタン の働きによって現れ、あらゆる偽りの奇跡とするしと不思議な業とを行い、
テモテへの手紙 I	1:20 その中には、ヒメナイとアレクサンドロがいます。わたしは、神を冒瀆してはならないことを学ばせるために、彼らを サタン に引き渡しました。 5:15 既に道を踏み外し、 サタン について行ったやもめもいるからです。
ヨハネの黙示録	2:09 「わたしは、あなたの苦難や貧しさを知っている。だが、本当はあなたは豊かなのだ。自分はユダヤ人であると言う者どもが、あなたを非難していることを、わたしは知っている。実は、彼らはユダヤ人ではなく、 サタン の集いに属している者どもである。 2:13 「わたしは、あなたの住んでいる所を知っている。そこには サタン の王座がある。しかし、あなたはわたしの名をしっかりと守って、わたしの忠実な証人(=殉教者)アンティパスが、 サタン の住むあなたがたの所で殺されたときでさえ、わたしに対する信仰を捨てなかった。 2:24 ティアティラの人たちの中にいて、この女の教えを受け入れず、 サタン のいわゆる奥深い秘密を知らないあなたがたに言う。わたしは、あなたがたに別の重荷を負わせない。 3:09 見よ、 サタン の集いに属して、自分はユダヤ人であると言う者たちには、こうしよう。実は、彼らはユダヤ人ではなく、偽っているのだ。見よ、彼らがあなたの足もとに来てひれ伏すようにし、わたしがあなたを愛していることを彼らに知らせよう。 12:09 この巨大な竜、年を経た蛇、悪魔とか サタン とか呼ばれるもの、全人類を惑わす者は、投げ落とされた。地上に投げ落とされたのである。その使いたちも、もろともに投げ落とされた。 20:02 この天使(→主イエス・キリスト)は、悪魔でも サタン でもある、年を経たあの蛇、つまり竜を取り押さえ、千年の間縛っておき、 20:07 この千年が終わると、 サタン はその牢から解放され、8 地上の四方にいる諸国の民、ゴグとマゴグを惑わそうとして出て行き、彼らを集めて戦わせようとする。その数は海の砂のように多い。9 彼らは地上の広い場所に攻め上って行って、聖なる者たちの陣営と、愛された都とを囲んだ。すると、天から火が下って来て、彼らを焼き尽くした。

※1：罪の本質は神に背を向け、神の律法に従わないこと。ヨブはすべてを失っても神に背を向けることはなく、神を呪うこともなく、神をたたえ続けた(ヨブ記1:21)。

※2：信仰は取り引きであって、全財産や子供らを奪われても、自分の身が安泰なら痛みは感じない。

※悪魔は新約聖書のみ登場する(36 聖句/41 回)。

◎神の全能と支配の確認

神は全ての存在を支配しており、サタンも神の許可なしには何も行えない。これにより、神の全能性と最終的な正義が強調されています。

旧約聖書におけるサタンは、神の統治の下で活動する存在として描かれており、その行動は最終的には神の目的を達成する(正義の証明)ための一部とされています。